

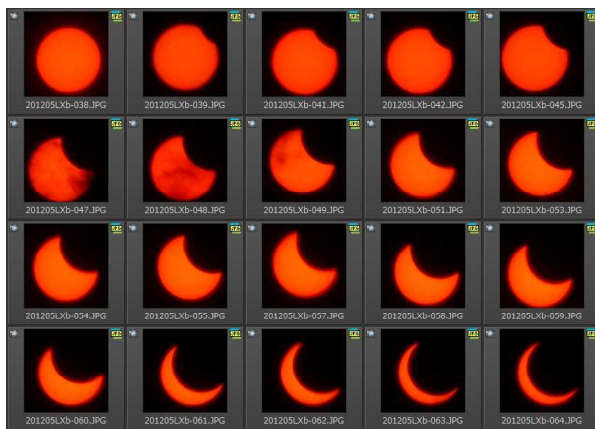
わがチラ裏ブログより転載

<http://www.ma-21.com/blog1/>

ふちんかん

金環日食 宝塚撮影隊 20120521

自宅居残り隊の2名に撮影してもらったものです。御苦労様でした。
欠け始めから金環、かけ終わりまで一部始終が撮影できています。うらやましい…。



当日はマンションの駐車場は親子連れがあつまり、さながら日食観測会のようなだったと。

その中でも日食を撮影するカメラを用意していたのは、注目を集めたそうです。



日食観測用のプレートをレンズ前に貼り付けただけです。
が、露出が難しい。

このカメラはマニュアル撮影ができるので、あらかじめ何枚か撮影して

おいて適切な露出を決めておきました。

ISO100 で F4.9 1/80 焦点距離は 35mm 換算で 136mm です。

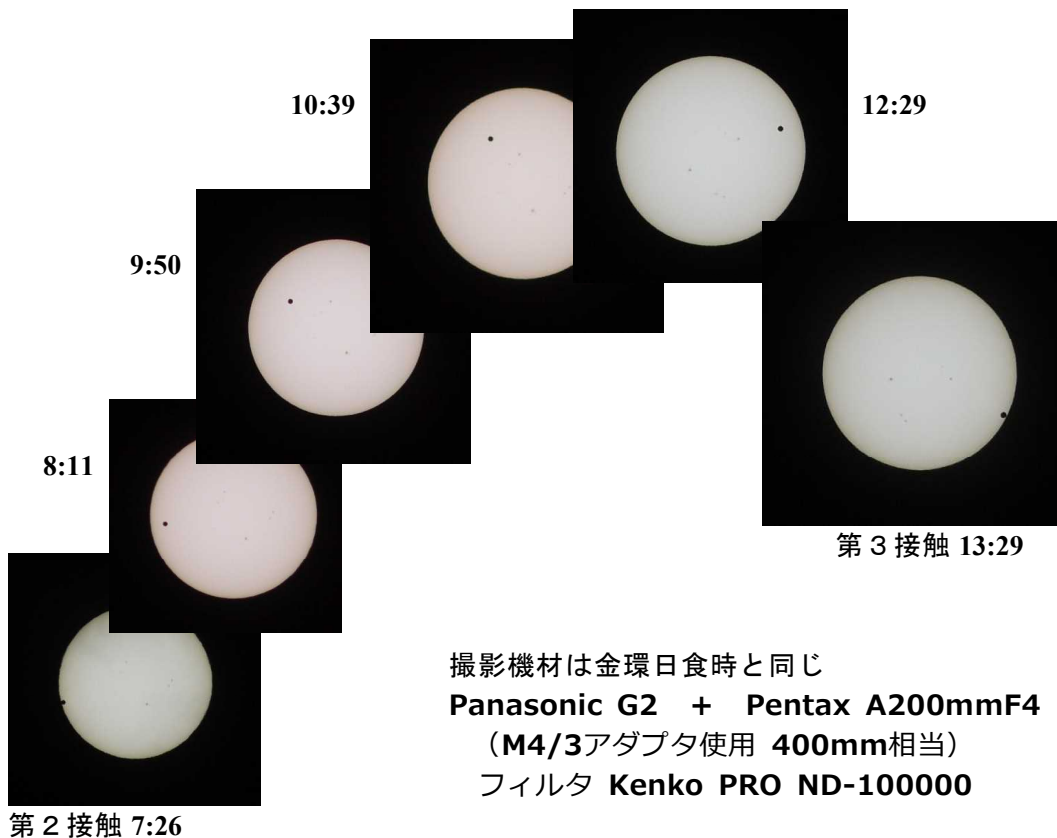
(上記の写真はそこから切り出したものです)

またコントラスト差が激しい今回のような被写体は、ピント合わせが難しいです。このカメラはピントも手動で合わせられるので、無限遠にしておきました。

今や市場的には子どものおもちゃ程度に成り下がったコンパクトデジカメですが、中には一眼レフのサブ機として使うことを想定したようなマニアックなものもあります。この Panasonic の LX シリーズもそういったカメラです。 脱線ゴメン。

金星の日面通過 20120606

前日までの予報以上に好天になりました！
職場で第1接触から第4接触まで撮影できました。



観察には意外なほど日食観察用のオペラグラスが役に立った。

倍率はたった3倍だが、金星の位置が格段に見つけやすくなる。

位置を知った上だと日食グラスでも観察できるため職場の先生や生徒たちに好評でした。



仕事鞆退役 20120603

長い間使っていた革製の鞆。

退職した父から譲り受けたものだったように記憶しているので、20年以上前から使っているか？

何年か前に肩ベルトが壊れて、別のものに取り替えて使っていたが、さすがにあちこちがぼろぼろに。中の仕切りも破れて他の部屋と底でつながっていたりしたのはご愛敬だったが、その底も端に穴が空いた。

このままではいつか大事なものを落としてしまいそうだったので、本日ついに退役させることにした。

わし（私の歴史）の中で、もっとも揺れ動いた時期を共にした鞆よ、長い間、御苦労様でした。

で、明日から使うのは何の変哲もない、コーナンで買った安鞆。まあ車出勤だし、使えればよし。



トレッキングシューズ退役 20120707

たぶん20年前に買った（1992年に書いた記事に登場しているので）Hi-Tec社のセラライトというトレッキングシューズがある。

当時、全く同じ時期にWOOのSさんとHさんも同じ靴を買っていて、この偶然に驚き、それを記念してセラライト3人衆を名乗ったものだ。そしてこの靴で、立山に登るなど各地を歴戦し、結婚後も新婚旅行と称した日本各地への旅行の際に履いた思い出深い靴だ。

さて、この夏、念願の富士山に登ることになった。

が、残念ながらこの歴戦の勇士といえど、富士山には力不足である。まず靴底が一部剥がれている。これは万能接着剤でつけたのだが、よく見てみると靴底の凹凸がかなり摩耗していてグリップ力が心許ない。耐水性も放湿性も全く無い。

そこで鞆に次いで、この20年選手にも引導を渡すことになった。

写真左がセラライト、右が今回購入したトレッキングシューズ。偶然にもおなじHi-Tec社のものとなった。

新しいシューズの靴底は何かオモチャみたいなのだが、グリップ力が高いらしい。

